

事業名	放課後児童健全育成事業
-----	-------------

総事業費	58,759 千円
------	-----------

① 計画 (Plan)

長期振興計画 の位置づけ	施策名	子ども・子育て支援の充実
	基本事業名	地域における子育て支援体制の充実

② 実施 (Do)

事業の意図	児童を健全に育成するとともに、児童が放課後、安心して過ごせる場所を提供することにより、保護者が安心して仕事ができる。	
事業の実績 と成果	取組内容	保護者が労働等により、昼間家庭にいない小学生児童の放課後の安全確保を前提とし、2名の指導員の下、遊び及び生活の場を与え、これらの児童を健全に育成した。(クラブ数11箇所) 放課後児童クラブネットワーク会議を2回開催した。
	成果	保護者の安心感、児童の健全育成が図られた。 ネットワーク会議の開催により、各クラブの活動状況などの情報共有が図られた。

③ 振り返り (Check)

事業実施上の課題 (事業担当者記入)	放課後児童支援員の人材確保に苦労しているクラブがある。
評価結果の根拠 及び今後の課題 (担当課長記入)	令和5年度当初に新規クラブの開設が2か所あり、市内11か所となった。身近な地域における放課後児童の居場所としてのニーズには一定応えられているものとする。開設間もないクラブも多いことから、ネットワーク会議等で情報共有の場を設けたり、指導監査(現地指導)を実施するなどして運営に対するサポートを行っているが、引き続き丁寧な対応に努めてもらいたい。

④ 改善 (Action)

2024年度方向性	放課後児童クラブの健全運営を支援する。
-----------	---------------------

事業名	一時預かり事業
-----	---------

総事業費	10,446 千円
------	-----------

① 計画 (Plan)

長期振興計画 の位置づけ	施策名	子ども・子育て支援の充実
	基本事業名	地域における子育て支援体制の充実

② 実施 (Do)

事業の意図	保護者の育児に関する不安を解消し、安心して社会参加、治療、就労等に専念できるようにする。	
事業の実績 と成果	取組内容	保育所を利用していない家庭において、保護者の社会参加や疾病等により、一時的に家庭での保育が困難となった場合、保育所において児童を一時的に保育する。認定こども園・施設給付型幼稚園の満3歳児以上の幼児が教育時間の前後又は長期休業日等において当該こども園・幼稚園において一時的に保育を受けた。 (保育所1、こども園3、幼稚園1)
	成果	保護者が安心して、社会参加や疾病治療等に専念できた。

③ 振り返り (Check)

事業実施上の課題 (事業担当者記入)	なし
評価結果の根拠 及び今後の課題 (担当課長記入)	子育て中の家庭にとって、一時的な預かりの場所があることは安心して子育てができる環境があるということであり、今後もニーズは増えていくものとする。引き続き、受け入れ体制の充実が図られるよう支援が必要である。

④ 改善 (Action)

2024年度方向性	引き続き、事業の円滑な推進に努める。
-----------	--------------------

事業名	実費徴収に係る補足給付事業
-----	---------------

総事業費	200 千円
------	--------

① 計画 (Plan)

長期振興計画 の位置づけ	施策名	子ども・子育て支援の充実
	基本事業名	地域における子育て支援体制の充実

② 実施 (Do)

事業の意図	実費負担軽減を図る。	
事業の実績 と成果	取組内容	新制度未移行幼稚園無償化対象児童の副食費と教育・保育施設在園児で生活保護世帯の児童の教材費等の実費徴収分を助成した。
	成果	教育・保育の無償化による効果と同等の支援を受けることができた。

③ 振り返り (Check)

事業実施上の課題 (事業担当者記入)	特になし
評価結果の根拠 及び今後の課題 (担当課長記入)	対象者はそれほど多くはないが、子育て家庭が等しく支援を受けられるために、公平性の観点からみても必要な事業である。引き続き適正な事業実施が求められる。

④ 改善 (Action)

2024年度方向性	対象施設と連携を図りながら、遺漏のないよう事務を進める。
-----------	------------------------------

事業名	特定教育・保育施設等の給食費補足給付事業
-----	----------------------

総事業費	2,745 千円
------	----------

① 計画 (Plan)

長期振興計画 の位置づけ	施策名	子ども・子育て支援の充実
	基本事業名	地域における子育て支援体制の充実

② 実施 (Do)

事業の意図	副食費の助成を行うことで経済的負担を軽減する。	
事業の実績 と成果	取組内容	幼児教育・保育の無償化により、これまで保育料に含まれて、支払われていた給食費（副食費）のみ、保育所等へ直接支払うこととなった。無償化になる前から保育料が減免されていた世帯は、負担増とならないため、副食費を減免対象とする措置がとられているが、3～5歳児の減免対象以外の世帯についても、市独自の施策として副食費の減免を実施した。
	成果	保護者の経済的負担軽減に繋がった。

③ 振り返り (Check)

事業実施上の課題 (事業担当者記入)	主食費の助成について要望がある。
評価結果の根拠 及び今後の課題 (担当課長記入)	市独自の子育て支援として実施しているもので、子育て家庭の経済的負担軽減を図る効果が期待できる事業であり、引き続き実施することが求められる。一方で、同様の事業は多くの自治体で実施されており、国において統一的な実施（制度化）を期待する声もある。

④ 改善 (Action)

2024年度方向性	継続して行う。 完全給食を求める声が多く上がっており、拡充を視野に入れて行く必要もある。
-----------	---

事業名	保育所等給食支援事業
-----	------------

総事業費	3,995 千円
------	----------

① 計画 (Plan)

長期振興計画 の位置づけ	施策名	子ども・子育て支援の充実
	基本事業名	地域における子育て支援体制の充実

② 実施 (Do)

事業の意図	子育て世帯の経済的負担の軽減及び栄養バランスや量を保った従前どおりの給食等の実施の確保を図る。	
事業の実績 と成果	取組内容	新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用し、園児に給食等を提供し保護者から給食費を徴収している私立保育所等に対して、園児数に応じ、物価上昇率をふまえた給食費（月額）を補助した。 給食費×物価上昇率×認定区分毎の対象園児数（月額）+LPガス支援
	成果	子育て世帯の経済的負担の軽減及び栄養バランスや量を保った従前どおりの給食等の実施の確保ができた。

③ 振り返り (Check)

事業実施上の課題 (事業担当者記入)	特になし
評価結果の根拠 及び今後の課題 (担当課長記入)	県の事業実施（予算措置）に伴い、市でも補正対応で昨年度に引き続き実施した。物価高騰に伴う支援であるが、さらなる支援の必要性については、財源確保も必要なため、国・県の動向や他自治体の取組等を見ながら検討したい。

④ 改善 (Action)

2024年度方向性	県において事業継続の情報がある。
-----------	------------------

事業名	児童館管理事業
-----	---------

総事業費	14,926 千円
------	-----------

① 計画 (Plan)

長期振興計画 の位置づけ	施策名	子ども・子育て支援の充実
	基本事業名	地域における子育て支援体制の充実

② 実施 (Do)

事業の意図	児童及び母親クラブ等が遊びや地域組織活動の場として利用できる。	
事業の実績 と成果	取組内容	児童に健全な遊びを与え、幼児及び少年を個別的・集団的に指導して児童の健康を増進し、情操豊かな児童を育成し、子ども会・母親クラブ等の地域組織活動の育成助長を図るため、指定管理者である社会福祉協議会と連携して取り組んだ。 令和5年度で指定管理期間満了となるため、更新手続きを行い、令和6～8年度の3年間を新たに指定期間として指定した。
	成果	児童に健全な遊びを提供するとともに、母親の情報交換の場としての役割を担っている。 コロナの影響で減少していた利用者数も回復しつつある。

③ 振り返り (Check)

事業実施上の課題 (事業担当者記入)	なし
評価結果の根拠 及び今後の課題 (担当課長記入)	コロナ禍で減少していた利用者数も回復してきており、指定管理者（西之表市社会福祉協議会）による管理運営は特にトラブル等もなく適切に行われている。ただ、必要な人員配置はできているものの、補助支援員の確保等に苦慮する状況があるため、人材確保の面でも協力して取り組んでいきたい。

④ 改善 (Action)

2024年度方向性	児童、施設の安全管理に努める。
-----------	-----------------

事業名	保育士・幼稚園教諭等人材確保対策事業
-----	--------------------

総事業費	225 千円
------	--------

① 計画 (Plan)

長期振興計画 の位置づけ	施策名	子ども・子育て支援の充実
	基本事業名	地域における子育て支援体制の充実

② 実施 (Do)

事業の意図	保育士・幼稚園教諭等有資格者の確保及び定着	
事業の実績 と成果	取組内容	Uターン者、市内在住者で資格を有する者が市内保育所等に就業時に奨励金や商品券を支給した。
	成果	就業奨励と定着が図られた。

③ 振り返り (Check)

事業実施上の課題 (事業担当者記入)	計画より新規就業者が少なかった。
評価結果の根拠 及び今後の課題 (担当課長記入)	全産業分野の人手不足への対応として令和5年度から全庁的に開始した事業である。保育分野では2件の実績があったが、人材不足の状況はなかなか改善されていないため、さらなる事業の周知を図る必要がある。

④ 改善 (Action)

2024年度方向性	事業の周知に努める。
-----------	------------

事業名	送迎用バス安全装置導入支援事業
-----	-----------------

総事業費	580 千円
------	--------

① 計画 (Plan)

長期振興計画 の位置づけ	施策名	子ども・子育て支援の充実
	基本事業名	地域における子育て支援体制の充実

② 実施 (Do)

事業の意図	送迎用バスでの園児置き去りの防止	
事業の実績 と成果	取組内容	送迎用バスに安全装置を装備する保育所・認定こども園に補助金を交付した。
	成果	園児の安全確保が図られた。

③ 振り返り (Check)

事業実施上の課題 (事業担当者記入)	なし
評価結果の根拠 及び今後の課題 (担当課長記入)	保育園等の送迎バスでの児童置き去り事故が相次いだことで、安全装置の設置が義務化されたことに伴い導入された事業である。補助金交付により、送迎バスを所有する全ての園において法定期限内に対応ができた。

④ 改善 (Action)

2024年度方向性	事業終了
-----------	------

事業名	子ども家庭総合支援拠点運営事業
-----	-----------------

総事業費	617 千円
------	--------

① 計画 (Plan)

長期振興計画 の位置づけ	施策名	子ども・子育て支援の充実
	基本事業名	地域における子育て支援体制の充実

② 実施 (Do)

事業の意図	児童虐待の未然防止や再発防止を図るために必要な支援を行う。	
事業の実績 と成果	取組内容	相談・通告受付、アセスメント、支援計画の作成等及び関係機関との連携を行い、児童虐待の未然防止や再発防止を図るために必要な支援を行う。
	成果	令和5年5月から、子ども家庭支援員を任用し相談訪問を中心に家庭及び児童の支援を行った。任用できるまでの間、職員にて対応していたケース、家庭児童相談員が対応していたケースを状況に応じて移管し、対応に当たってもらった。また、成人に対しても広く家庭支援ということで相談対応することができた。

③ 振り返り (Check)

事業実施上の課題 (事業担当者記入)	アウトリーチによる支援対象を十分に把握できていない面があるので、次年度は積極的に外部に向かって発信し、支援を広げていく必要がある。
評価結果の根拠 及び今後の課題 (担当課長記入)	必要な支援員の任用ができ相談支援体制は整ったものの、子育て家庭の問題は複雑多様化し、対応が難しいケースが増えている。関係部署との連携をさらに図る必要がある。

④ 改善 (Action)

2024年度方向性	任用ができなかった子ども家庭支援員については、令和5年度から任用できる運びとなってきている。人材育成を含めた相談支援環境の整備についても急ぎ取り組んでいく。
-----------	--